

学びの風便り

リーディングスクール通信 02 R5.5.30

発行：松本市教育委員会 教育研修センター

松本市のリーディングスクール・パイオニアスクールの取組みの様子をお伝えする通信「学びの風便り第2号」をお届けします。今回は、第1号ではお知らせできなかったリーディングスクール、パイオニアスクール6校の今年度の取組の概要を紹介します。

リーディングスクールの今年度の取組み

筑摩小学校

子どもの“学びデザイン力” を育てる学校づくり

筑摩小学校では数年来、子どもが計画し追究する「けてぶれ」に基づく家庭学習に取り組んできました。高学年の子どもたち中心に「けてぶれ」のよさを感じ、意欲的に取組むようになってきました。今年度は、子どもたちが学びをデザインする力をさらに伸ばせるように、児童会や運動会などの行事を中心に、「子どもが決める場面」を増やし、「子ども自身が追究したり、発見したりする機会」を取るようになっています。「自分で調べたい、追究したい」という経験を大切にし、自由進度学習の実践に向け取り組んでいきます。

明善小学校

「遊び」の中の「学び」を読み 取り、園小接続のあり方を探る

明善小学校では、2年間、長野県教育委員会の学びの改革応援事業・信州幼児教育支援センターフィールド研修に参加し、園と小の接続期にあたる1年生と、幼年期の最終となる2年生の授業改善を中心に、園小接続のあり方について研究を深めてきました。今年度は園の「あそびノート」、小の「まなびノート」に表現されたものから、園児・児童が自ら遊び、活動する中で感じる楽しさや驚き、感動・発見など「遊び」の中の「学び」を読み取れるよう研修を深め、園小接続のあり方を探っていきます。

鎌田中学校

教科における学習者中心の 授業実践への挑戦

鎌田中学校では、「多様な生徒に多様な学びの場を保証する学校」をテーマに、授業のUD化を中心に研究を進めてきました。今年度は、総合的な学習の時間「KMDタイム」を中心に、地域と繋がり、地域に貢献できることを目指し、協働的で探究的な学びの実践に取り組んでいきます。中心講師に信州大学畔上一康先生を迎え、探究的な学びに向けての研鑽を深め、培われたた探究的な手法を、教科の学習にも生かしていけるよう、生徒の表現活動の基礎となる国語教育を中心に研究を進めていきます。

開成中学校

「教師が教える学校」から 「生徒が学ぶ学校」へ

開成中学校では、「ねがう子どもの姿」を教職員みんなで話し合い、「考えをもつ生徒」を大切にしたい、という願いを共有しました。そして「生徒が学ぶ」学校づくりに向け、「探究」の視点で授業改善を図ることを目指しています。

今年度は、横浜創英中学・高等学校など先進的な取組みをしている学校に視察研修へ行ったり、定期的に校内研修会を設け、小グループに分かれ、各教科のどの場面で探究的な学習ができそうか検討し合ったりしながら、「探究的な学び」のイメージを共有し、その実践に向け取り組んでいきます。

学びの改革パイオニア実践校

今年度、長野県教育委員会が実施する「学びの改革パイオニア校」構築支援事業に応募して採択された学校が松本市に5校あります。前は、小・中で一貫して「探究的な学び」に取り組んでいる3校について紹介しました。今回は小・中連携して「明日も学びに行きたくなる学校づくり」を目指している2校を紹介します。

波田小学校・波田中学校2校は、不登校、不適應の児童生徒の支援について、小学校と中学校の相談室が連携し、市中間教室（あかり教室）を組み込んだ個々の実状に応じた柔軟で切れ目のない支援体制を整え、学びの継続と自立に向けた力を育むことを目指しています。

波田小学校



多様性を受容する仕組みづくり を目指して

波田小学校では、集団に入りにくい児童の気持ちに寄り添い、その子の「今」に適した学びの継続を考えていくために、「子ども理解研修」に取り組んでいます。

年度当初の職員研修では、吃音のある児童・難聴の児童の理解と支援について、5月には読み書きに困難さがある児童の理解と支援について研修しました。その内容を共有し、4月、5月と授業での合理的配慮や有効な支援について連学年教科会を設けました。

小中連携の一環として、吃音のある生徒への理解と支援について小学校通級指導教室担当教諭が、波田中学校で研修会を実施しました。6月、7月には相談室担当教員が、小中それぞれの学校へ出向き、見学会や打合会を実施する予定です。



波田中学校



「明日も学びに行きたく なる学校」を目指して

波田中学校では、「中1ギャップ」解消に向けて、今年度波田小学校と連携を図りながら取り組みはじめています。

今年度は、小学校の6年生教室棟にある「波田中学校紹介コーナー」を定期的に更新し、6年生が中学校生活をより身近に感じ、不安よりも楽しみを抱いてもらえればと考えています。

今後は、6年生と中学1年生の間で、メッセージのやり取りが交換できるような企画も計画しています。また、市中間教室（あかり教室）の児童生徒や中学校相談室利用の生徒と一緒にりんご摘果作業に行くなど、実情に応じた連携や支援体制づくりも進めていきます。



波田中学校の紹介をよむ6年生



波田中学校紹介コーナーの作成

□ お知らせ 第1回リーディングスクール・ラボの開催について

小中学校には、すでにメールでお伝えしましたとおり、6月15日（木）「第1回リーディングスクール・ラボ」の開催は、苫野先生講演の中止を受け、15時からの開催となります。

【会場】Mウイング 4F会議室

【申込締め切り】6月7日（水）

アソシエイト校の皆さんには希望人数、それ以外の学校の皆さんにつきましては、各校1名ご参加いただけます。